

研究集会「大規模データの公開におけるプライバシー保護の理論と応用」

日時： 2021年12月9日(木) 13:20~18:15, 10日(金) 12:40~18:15
場所： Zoomによるオンライン開催

■12月9日(木) ■

13:20~13:25 開会の挨拶

■セッション 1-1

座長： 佐井至道 (岡山商科大学・経済学部)

13:25~14:05 小野元 (総合研究大学院大学・複合科学研究科)
局所差分プライバシーによる保護によって生じる困難とその解消に向けて

14:05~14:45 高部勲 (立正大学・データサイエンス学部)
Synthetic Data の考え方に基づく公的統計の疑似的なマイクロデータの作成・提供方法について

14:45~15:25 阿部穂日 (総合研究大学院大学・複合科学研究科)
表データの非決定論的最適セル秘匿処理に対する攻撃の検討

■セッション 1-2

座長： 星野伸明 (金沢大学・経済学経営学系)

15:40~16:20 佐井至道 (岡山商科大学・経済学部)
個票データに対するいくつかの多重寸法指標を用いたリスク評価方法の比較とその改善

16:20~17:00 廣瀬雅代 (九州大学 マス・フォア・インダストリ研究所)
間野修平 (統計数理研究所・数理・推論研究系)
Ewens モデルにおける寸法指標の高次漸近 UMVUE

■セッション 1-3

座長： 星野伸明 (金沢大学・経済学経営学系)

17:15~18:15 伊藤伸介 (中央大学・経済学部)
寺田雅之 (NTT ドコモ)
公的統計における攪乱的手法に関する新たな取り組み
ーアメリカ人口センサスにおける差分プライバシーの適用を中心にー

■資料のみの参加

大和元 (鹿児島大学・理学部・名誉教授)

RAM からの標本の最小値と最大値の分布

下記アドレスからダウンロードしてください

<http://sai.in.coocan.jp/research/meeting2021.html>

■12月10日(金)■

■セッション 2-1

座長：佐井至道(岡山商科大学・経済学部)

12:40~13:20 横溝秀始 (総務省)
伊藤伸介 (中央大学・経済学部)

事業所・企業系の公的統計データに対する匿名化の可能性
ー経済センサスマイクロデータを用いた実証分析ー

13:20~14:00 南和宏 (統計数理研究所・データ科学研究系)
公的マイクロデータに対する k-匿名化加工の検討

■セッション 2-2

座長：星野伸明(金沢大学・経済学経営学系)

14:15~14:55 入江薫 (東京大学大学院・経済学研究科)
対数正規変動分布と事後分布の頑健性

14:55~15:35 吉田裕哉 (名古屋大学大学院・多元数理科学研究科)
局所差分プライバシー下での最適化における古典と量子の比較

■セッション 2-3 (English Session)

Chair: Shuhei Mano (The Institute of Statistical Mathematics)

15:50~16:30 Daichi Mochihashi (The Institute of Statistical Mathematics)
Scale-invariant nested partitions for hierarchical topic modeling

16:30~17:10 Nobuaki Hoshino (Kanazawa University)
Urn models closed under resizing

17:10~18:10 Federico Camerlenghi (University of Milano-Bicocca)
Nonparametric disclosure risk assessment

18:10~18:15 閉会の挨拶

主催

科学研究費補助金(基盤研究(B)(一般)) 研究代表者：星野伸明
「ビッグマイクロデータの匿名性評価手法の開発」

統計数理研究所共同利用(一般研究2) 研究代表者：佐井至道
「種々の分野の大規模データ公開におけるプライバシー保護理論の研究」

共催

公的統計マイクロデータ研究コンソーシアム